

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

安全データシート(SDS)

1 化学品及び会社情報

製品の名称	: TRUSCO GPディスクホイールソフト 斜め植え 外径100Φ 5枚入
製品の品番	: GP100S #40,#60,#80,#100,#120,#150,#180,#240,#320,#400
整理番号	: 2008
推奨用途、特長	: メッキ前研磨、金属表面研磨、さび落とし、木エラストックの研磨
会社名	: トラスコ中山株式会社
住所	: 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号
担当部門	: 商品本部 PB品質保証課
発行連絡先	: お客様相談室宛
電話	: 0120-509-849
FAX	: 0120-509-839

2 危険有害性の要約 化学物質としての情報

GHS分類

急性毒性(吸入:粉じん)	: 区分4	【六フッ化アルミン酸三ナトリウム】
急性毒性(吸入:ミスト)	: 区分4	【六フッ化アルミン酸三ナトリウム】
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 区分2B	【六フッ化アルミン酸三ナトリウム】
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)	: 区分3(気道刺激性)	【酸化アルミニウム】
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)	: 区分2(呼吸器、肝臓)	【六フッ化アルミン酸三ナトリウム】
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)	: 区分1 (肺;吸入)	【酸化アルミニウム】
水生環境有害性 短期(急性)	: 区分2	【六フッ化アルミン酸三ナトリウム】
水生環境有害性 短期(慢性)	: 区分2	【六フッ化アルミン酸三ナトリウム】

記載のないものは区分外、分類対象外または分類できない。

GHSラベル要素

シンボル

絵表示



注意喚起語

危険

- : (気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ
- : 長期または反復暴露による臓器(肺;吸入)の障害
- : 水生生物に毒性

危険有害性情報

- : 危険性は極めて低い。
- : 研磨作業中に発生する粉じんは眼、皮膚を刺激することがある。
- : 研磨作業中に発生する粉じんを吸入すると健康障害を起こすことがある。
- : 研磨作業中に粉じんが発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

注意書き

【安全対策】

- : 研磨作業を行なう際には、眼及び顔面保護具、防護マスクを常に着用し、粉塵の吸入を

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

- ：防止するように努める。
- ：粉じん対策として集塵装置を設ける。又は必要に応じて全体排気をする。
- ：使用前には製品のクラック・切れ込み等を確認し、損傷がある場合は取り替える。
- ：損傷した製品は使用中に砕け散り、眼や顔に重傷を及ぼすことがあります注意が必要。
- ：研磨作業を行なう場合や作業付近にいる場合は、眼及び顔面保護具を常に着用する。
- ：作業中に生じる粉塵及びスパークは、人体への危害並びに火災原因となり、注意する。

【破壊事故をぼうしするために、下記の事項を遵守してご使用ください。】

- 使用回転数：製品ラベルに表示されている、最高使用回転数(R.P.M表示)を絶対に超えないこと。
- 安全カバー：安全カバー：装置に付いている安全カバーは必ずつけて作業してください。
- 異常音・振動：異常音・振動：使用中に異常音や異常振動が生じた際には、直ちに停止し、点検してください。
- 過度の圧力：過度の圧力：過度の圧力を加えた場合は、蓄熱により発火する恐れがあります。

【救急処置】

コード(P)

- 吸入した場合：被災者を新鮮な空気の場所に移し、必要ならば医師の手当てを受ける。
- 皮膚への付着：皮膚への付着：作業後は水及び石鹸で洗い流す。
- 目に入った場合：目に入った場合：粉じんが入った場合は清浄な流水で洗眼し、必要ならば医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当てを受ける。

【保管】

- ：容器を密閉して換気の良い、涼しい場所に保管する。

【廃棄】

- ：本製品を廃棄する際は、研磨された材料を考慮すること。
- ：廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
- ：都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が
- ：その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

成分及び含有量(wt%)

物質名	化学式又は構造式	CAS No.	含有量(wt%)
研磨布 (酸化アルミニウム) (炭酸カルシウム) (六フッ化アルミン酸三ナトリウム) (樹脂硬化物) (基材:綿とポリエステル混合布)	(Al_2O_3) (CaCO_3) (Na_3AlF_6) - -	(1344-28-1) (471-34-1) (13775-53-6) なし なし	42~59
基板 (ガラス繊維 SiO_2) (硬化済フェノール樹脂)	- ($(\text{C}_6\text{H}_6\text{O}.\text{CH}_2\text{O})_x$)	- (9003-35-4)	24~34
グリーンプラスチック:ABS樹脂	($\text{C}_8\text{H}_8.\text{C}_4\text{H}_6.\text{C}_3\text{H}_3\text{N}$) _x	9003-56-9	3~5
硬化済接着剤 (ビスフェノールAエポキシ樹脂)	($(\text{C}_{15}\text{H}_{16}\text{O}_2.\text{C}_3\text{H}_5\text{ClO})_x$)	(25068-38-6)	14~20

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

4 応急措置

吸入した場合

：被災者を新鮮な空気のある場所に移し、徴候や症状が現れた場合は、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

：作業後は水及び石鹼で洗い流す。

目に入った場合

：粉じんが入った場合は清浄な流水で洗眼し、必要ならば医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

：多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置

消火剤

：注水、水噴射、各種消火器等で消火作業を行なう。

特有の消火方法

：特にない。

消火を行う者の保護

：樹脂は火災時に強い熱や濃い黒煙、二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物等を含むガスを発生させるので、消火活動時にはガスを吸引しない様に呼吸器具や防火服を着用し、風上より行なう。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項

：作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸引・粉塵の吸引を避ける。

環境に対する注意事項

：河川等に排出され、環境へ影響を及ぼさない様に注意する。環境中に放出してはならない。

除去方法

：粉じんを掃き集めて密閉できる空容器に回収し、粉じんの発生や拡散を防止する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

：空気中の粉じん濃度を暴露限界値以下に保つためには排気用の換気を行なう。
：適切な呼吸器保護具、保護手袋、保護眼鏡、保護衣、安全靴等を着用する。

注意事項

：研磨作業中に発生する粉じんの吸入を避ける。作業後は手洗いを励行する。
：乱暴な取扱いをすると破損の恐れがあるため注意する。

安全取扱い注意事項

：使用前には製品のクラック・切れ込み等を確認し、損傷がある場合は取り替える。
：損傷した製品は使用中に砕け散り、眼や顔に重傷を及ぼすことがあり注意が必要。
：研磨作業を行なう場合や作業付近にいる場合は、眼及び顔面保護具を常に着用する。
：作業中に生じる粉じん及びスパークは、人体への危害並びに火災原因となり、注意する。
：破壊事故を防止するために、下記の事項を遵守してご使用ください。

遵守事項

使用回転数

：製品ラベルに表示されている、最高使用回転数(R.P.M表示)を絶対に超えないこと。

安全カバー装置

：装置に付いている安全カバーは必ずつけて作業してください。

異常音・振動

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

：使用中に異常音や異常振動が生じた際には、直ちに停止し、点検してください。

過度の圧力

：過度の圧力を加えた場合は、蓄熱により発火する恐れがあります。

保管

適切な保管条件

：容器を密閉して換気の良い、涼しい場所に保管する。

安全な容器包装材料

：包装・容器の規制は無いが密閉式の破損しにくいものに入れる。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策

：粉じん対策として集塵装置を設ける。又は必要に応じて全体排気をする。

集塵装置は発生する火花や粉じんを吸収し、火災発生の恐れがあり、直接の火花を吸収しない対策を講じる。硬化物の研磨を行なう際には、適切な局所排気装置を使用する。

一般的な希釈換気又は局所排気装置を使用して、蒸気やミストが作業環境中に滞留しない様に適切な換気や排気を行なう。

管理濃度

物質名	管理濃度	許容濃度(TLV-TWA)
研磨布 (酸化アルミニウム) (炭酸カルシウム) (六フッ化アルミニウム) (樹脂化合物) (基材:綿とポリエステル) (混合布)	設定されていない	1mg/m ³ 酸化アルミニウムとして 2.5mg/m ³ 六フッ化アルミニウムとして
基板 (ガラス繊維 SIO ₂) (硬化済フェノール樹脂)	設定されていない	設定されていない
プラスチックリング:ABS樹脂	設定されていない	設定されていない
硬化済接着剤 (ビスフェノールAエポキシ樹脂)	設定されていない	設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具

：呼吸用保護具(防護マスク)を着用すること。

手の保護具

：保護手袋を着用すること。

目の保護具

：保護眼鏡(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

：長袖作業衣を着用すること。必要に応じて顔面用の保護具、安全靴等を着用すること。

適切な衛生対策

：この製品を使用する時は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手洗いすること。

9 物理的及び化学的性質

形状

： 固体

色

： 茶褐色

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

臭い	:	-
臭いの閾値	:	-
pH	:	-
融点(°C)	:	-
凝固点(°C)	:	-
沸点・初留点及び沸騰範囲(°C)	:	-
引火点(°C)	:	-
蒸発速度	:	-
燃焼性(気体・固体)		
燃焼又は爆発範囲		
下限	:	-
上限	:	-
蒸気圧(KPa)	:	-
蒸気密度	:	-
比重(相対密度)	:	-
溶解度	:	水に不溶
n-オクタノール/水分配係数	:	-
自然発火温度	:	-
分解温度	:	-
粘度(粘性率)	:	-

10 安定性及び反応性

安定性・反応性 : 通常の手扱い条件(常温)において安定。

避けるべき条件 : 知見なし

有害な分解生成物
: 一酸化炭素、二酸化炭素

11 有害性情報(人についての症状、疫学的情報を含む)

研磨作業時に発生する粉じんを長期間にわたり吸入すると、じん肺に罹るおそれがある。

12 環境影響情報

残留性・分解性 : 知見なし

生体蓄積性 : 知見なし

土壌中の移動性 : 知見なし

13 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄方法

: 本製品を廃棄する際は、研磨された材料を考慮すること。
廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器・包装の廃棄方法

：容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14 輸送上の注意

国内規制

陸上輸送

：該当しない。

海上輸送

：該当しない。

航空輸送

：該当しない。

国際規制

国連番号

：該当しない。

国連分類

：該当しない。

容器等級

：該当しない。

15 適用法令

【労働安全衛生法】

名称等を表示すべき有害物

(法57条の2、施行令第18条の2別表第9)(名称等を通知すべき有害物)

酸化アルミニウム(政令番号:189)

：六フッ化アルミン酸三ナトリウム(政令番号:516の2)

粉じん障害防止規則

：研磨材を用いて動力(手持ち式又は可搬式動力工具によるものを除く)により、岩石、鉱物若しくは金属を研磨し、若しくはバリ取りし、又は金属を裁断する作業をする場合

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR法) : 該当しない

毒物及び劇物取締法: 該当しない

水質汚染防止法 : 酸化アルミニウム、六フッ化アルミン酸三ナトリウム

土壌汚染対策法 : 六フッ化アルミン酸三ナトリウム

16 その他の情報

製造会社名 : 株式会社ムラコ

参考文献

JIS Z 7253(2019)「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」日本規格協会

NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)ホームページ

整理番号	2008	製品名	TRUSCO GPディスクホイールソフト
作成改訂日	2023年6月8日	会社名	トラスコ中山株式会社

中央労働災害防止協会ホームページ
その他の文献…原材料／製品メーカーSDS

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。